

消防団員を募集しています！！

<https://www.city.kameyama.mie.jp/shobo/article/2015081300053/>



## 亀山市消防団の活動

亀山市消防団は、市内 12 の分団と女性分団からなり、異なるいろいろな職業を持つ人たちによって構成され、「自分の地域は自分で守る」という郷土愛の精神で活動しています。火災や風水害等の災害発生時には、消火活動などの災害対応を行っています。また、平常時には火災予防の広報活動や応急手当の普及啓発活動を行い、平常時・非常時を問わず地域に密着し、消防・防災のリーダーとして、市民の安心と安全を守っています。



### 平常時

- 亀山市消防出初式
- 亀山市水防訓練
- 亀山市消防操法大会
- 各種訓練（放水訓練、小型ポンプ操法訓練等）
- 月 2 回の消防車両、機械器具等の点検
- 火災予防広報・啓発活動
- 応急手当の指導・普及啓発活動

### 非常時

- 火災現場での消火・警戒活動
- 救助活動や行方不明者の搜索活動
- 風水害等の災害防ぎよ、危険箇所の警戒・パトロール

## 亀山市消防団 消防団員募集中!

お気軽にお問い合わせください!

消防団に興味がある人、入団を希望される人は、  
消防団事務局（消防総務課総務・消防団グループ内）  
までお問い合わせください。

亀山市消防団紹介動画公開中!

消防団の活動や団員の体験談などを  
YouTube 動画で紹介しています。  
QRコードを読み込んでご覧ください。



お  
問  
合  
せ  
先

亀山市消防本部 消防総務課 総務・消防団グループ

T E L 0595-82-9491

メール shobosomu@city.kameyama.mie.jp

みんなのチカラが



# 消防団員 募集中!

若いチカラが必要です!

亀山市



亀山市消防団には、  
あなたの若いチカラ  
が必要です。

18歳から  
入団できます!

### 消防団員とは?

消防団員は、常勤の消防職員が勤務する消防署と異なり、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う、非常勤特別職の地方公務員です。

普段は本来の仕事や学業をしている人が、ご自身の可能な範囲で活動しています。

### 入団資格

亀山市に在住の18歳以上の元氣な人

※高等学校に在学中の人については、学業優先の観点から卒業後から入団とさせていただきます。

### 亀山市消防団の処遇等

団員報酬	36,500円 / 年・団員の階級
出動手当	
水火災その他の災害への出動	5,000円 / 4時間未満 +300円 8,000円 / 4時間以上 +300円
水火災その他の災害の警戒、 行方不明者の捜索	4,000円 / 1日 +300円
訓練	4,000円 / 1日 +300円
広報活動・講習指導	4,000円 / 1日 +300円
研修・会議	3,000円 / 1日 +300円
退職報償金	5年以上の在団で 200,000円 (団員の階級)

# INTERVIEW

## 消防団員インタビュー

Q1 消防団に入ったきっかけは?

### 地域に貢献できるやりがいを実感

同じ会社の方に誘われたのが、入団のきっかけです。最初は、プライベートの時間を割いて参加するのに抵抗がありましたが、火災や行方不明者の捜索など、地域のために貢献できると思うととてもやりがいを感じて消防団の活動をしています。入団してすぐに三重県消防操法大会への出場選手として抜擢していただき、亀山市初の全国消防操法大会へ出場することとなりました。

Q2 消防団活動と仕事の両立はどうか?

### 消防団活動を通じて得られるものがある

消防団と仕事の両立は正直大変です。ただ、消防活動を通じて得ることがたくさんありますので積極的な参加をしています。また、事業所の中には、「消防団協力事業所」として、消防団活動に協力的な事業所もあり、消防団活動で休暇を取得した際には、特別休暇扱いにもらえる事業所もあります。



Shinki Ito

MEMBER-01

伊藤 心希さん  
令和4年4月1日入団



Yurina Konishi

MEMBER-02

小西 優里奈さん  
令和4年1月1日入団

Q1 消防団に入ったきっかけは?

### 父の姿に憧れて入団を決意

父が長年、消防団で活動しているのを近くで見ていて、普段は冴えない父が消防団の活動服を着て出かける姿はどこかカッコよくて憧れていました。でも、なかなか活動に割ける時間がなく、入団の踏ん切りがつかなかったのですが、コロナ禍で時間に余裕ができたので入ってみようと思いました。

Q2 消防団に入ってから自分の中で何か変化はありましたか?

### 成長できていることを実感

消防団に入ってから、通勤途中に交通事故の現場に遭遇しました。警察や救急車の到着もまだで、目の前に倒れている人がいて道路も渋滞が発生していました。自分が消防団に入っていなかったらきっと普通に通り過ぎていたと思いますが、「消防団だから私に出来ることをやらなければ!」と勇気が出てきました。他の車の誘導をただけで、実際に応急手当はできませんでしたが、役に立ったのかは分かりませんが、その現場で自分が何かできたという事は、人として少し成長できた瞬間だったかなと思います。その場で応急手当ができなかったため、今後は応急手当の勉強を消防団活動の中で行い、また、このような場面に遭遇した時は積極的な応急手当ができるようになりたいです。